

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果 (公表)

公表：平成 31年 2月 27日

事業所名： **たいむクラブTWO**

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年2回の面談時に事業所への要望をお聞きしています。	この度の自己評価表を参考に、再度アンケートを実施いたします。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		内部研修・外部研修共に参加者のアウトプットの時間を設けています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		集団支援の中での個別支援をテーマに指導に当たっています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				

	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っている	○			
関係機 関や保 護者 との連 携関係 機関 や保 護者 との連 携	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画している	○			
	②1	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に 行っている	○			
	②2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		主治医と弊社施設の管理者、 看護師で連携を図っていま す。	
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こど も園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と 相互理解に努めている	○			
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等している	○			
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター 等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のな い子どもと活動する機会がある		○		今後のイベントに、交流ができるものを 追加していきます。
	②7	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加してい る		○		参加できるように努めます。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの発達の状況や課題について共通理解を持って いる	○		当日指導に当たった職員が、 ご自宅に送迎した際に保護者 様へ様子をお伝えしていま す。	
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に 対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ ている	○			
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者同士で関われるような機会を設け ます。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信 している	○		ホームページ、SNS等を通し て情報発信をしています。	
	③5	個人情報に十分注意している	○			
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしている	○			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開か れた事業運営を図っている	○		年に2回、バザーを開催してい ります。	

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。